

SDGs スタートアップセミナー2026 春 実施報告

2026 年 3 月 15 日

PMI 日本支部 理事

SDGs スタートアップ研究分科会代表

稲葉 涼太

去る 3 月 14 日(土)、SDGs スタートアップ研究会主催で「SDGs スタートアップセミナー ～共に創るサステナビリティ～」を開催しましたのでご報告いたします。

※イベントページ

<https://pmi-japan.eventos.tokyo/web/portal/426/event/15700>

1.SDGs スタートアップ研究分科会の概要

PMI 日本支部は、2019 年 10 月から内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」において「SDGs スタートアップ研究分科会」を設け、SDGs をテーマとするプロジェクトを立ち上げ・推進する方法の開発・普及を図るために活動しています。

具体的には、SDGs プロジェクトのマネジメント手法を学ぶ「方法論習得コース」と、実際に事業として行っている SDGs プロジェクトを支援する「実践支援コース」を二本立てで設け、それぞれに内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」の全会員団体に門戸を広げて、活動しています。

2025 年度は方法論習得コースが 3 回（10 月、12 月、2 月）のワークショップ開催、実践支援コースは月次で参加団体様の伴走支援を行ってきました。

今回、これらの分科会活動を広く知っていただき、社会課題解決にお役立ていただきたくため、「SDGs スタートアップセミナー ～共に創るサステナビリティ～」を開催する運びとなりました。

2.「SDGs スタートアップセミナー ～共に創るサステナビリティ～」概要

- **開催日時**：2026 年 3 月 14 日（土）9 時 30 分～12 時 00 分
- **会場**：オンライン(eventos 配信)
- **主催**：一般社団法人 PMI 日本支部
- **後援**：地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム
- **開催趣旨**：本セミナーでは、PMI 日本支部が提唱する SDGs 事業の立ち上げや推進に有効な「SDGs スタートアップ方法論」の概要と SDGs スタートアップ方法論を実践していく上でのヒントや気づき事項の観点を中心に学んでいただく内容となっています。

今回は SDGs スタートアップ研究分科会で整理してきた「SDGs スタートアップ方法論」をご紹介することに加え、課題解決型学習を通して、社会課題を理解し解決策を検討するといった、サステナブル人材の育成の取り組みについて紹介を予定しました。

<アジェンダ>

1. イントロダクション PMI 日本支部について

講演者：PMI 日本支部 理事

IIBA 日本支部 理事

TIS 株式会社 エキスパート

稲葉 涼太

2. 講演 I 『始まる前にブームで終わらせないサステナビリティ

～価値向上のための SDGs スタートアップ方法論の軌跡～

講演者：PMI 日本支部 理事/SDGs スタートアップ研究分科会 代表

IIBA 日本支部 理事

TIS 株式会社 エキスパート

稲葉 涼太

3. 講演 II 「サステナビリティ」をプロジェクトに！

～GPM® P5™ StandardとSDGs スタートアップ方法論から学ぶ～

講演者：PMI 日本支部 戦略運営委員/SDGs スタートアップ研究副代表

大前 良太

4. パネルディスカッション

PMI 日本支部 月元 龍磨、田中 理恵子、丸山ゆきえ、渡辺 啓子

5. クロージング

総合司会：PMI 日本支部 SDGs スタートアップ研究分科会

巖 詠

<当日の概況>

当日は、PMI 日本支部のセミナー配信システム「eventos」を通して、セミナー配信を行いました。

本イベントは 84 名の方にお申込みいただきました。

SDGs 事業立ち上げ推進に関する PMI 日本支部の取り組みへの関心の高さを感じます。

冒頭、開会挨拶として PMI 日本支部理事の 稲葉 涼太から PMI 日本支部の活動説明と社会的意義の案内を行いました

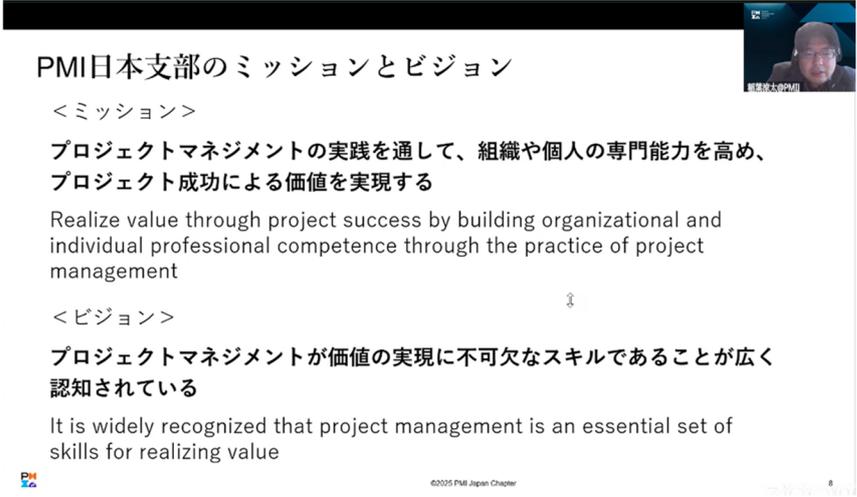


図 1 開会挨拶 稲葉 配信画像

続いて講演に移り、まず講演 I では PMI 日本支部理事の稲葉 涼太より「始まる前にブームで終わらせないサステナビリティ ～価値向上のための SDGs スタートアップ方法論の軌跡～」と題し、SDGs への逆風が吹く世界情勢の中でも企業が経営テーマとしてサステナビリティに取り組むことの重要性および、ESG と CSV を実現するために活動を立ち上げ推進させることを目的に私たちが内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」に分科会を立ち上げ、SDGs スタートアップ方法論を開発し、普及し、実際の法人の支援をしてきた活動についてお話ししました。

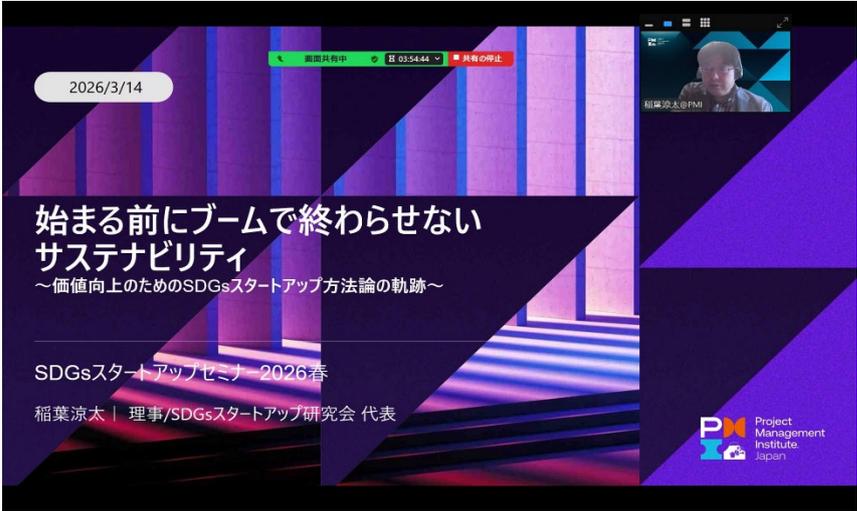


図 2 講演 I 稲葉 配信画像

講演 II では部会副代表の大前 良太から「サステナビリティ」をプロジェクトに！ ～GPM® P5™ Standard と SDGs スタートアップ方法論から学ぶ～」と題して講演しました。

サステナビリティは PMI グローバルにとっても重要テーマの一つであり、昨年は GPM® P5™というサステナビリティ・プロジェクトマネジメントの標準を発行しています。

当部会では GPM® P5™の発行当初から原書の研究に取り組み GPM® P5™の価値と、日本のSDGs スタートアップ方法論との整合性についての講演でした。



GPM® P5™ Standardとは？

PMI Green Project Management
The GPM® P5™ Standard for Sustainability in Project Management
Version 3.1

- GPM (Green Project Management) が策定した「サステナブル・プロジェクトマネジメント」の国際標準で、プロジェクトが社会・環境・経済に与える影響を体系的に評価し、プロジェクトにサステナビリティを組み込むためのフレームワークです。
- 2025年4月には、PMIとの共同標準にもなり、世界的な認知がさらに高まりました。

▼ GPM® P5™ Standardのダウンロードはこちら
<https://www.pmi.org/standards/gpm-p5-standard-for-sustainability-in-project-management-v3-1>

© 2025 PMI Japan Chapter | PMI-Japan, ORG 14

大前良太@PMIJ

図 3 講演Ⅱ大前 配信画像

パネルディスカッションでは参加者満足度の高い「方法論習得コース」のワークショップ運営チームメンバーによるパネルディスカッションです。

本業を抱えるボランティアメンバーがチームとして出会い、決してワークショップのファシリテーションや新規事業立ち上げ支援が本業ではないどころか初体験のメンバーもいる中で顧客満足度の高いワークショップを創り上げ参加団体とのエンゲージメントを築き上げたチームビルディングの話は、同様にコミュニティ運営をされるセミナー参加者への気づきの提供も良かったと思います。



2025年3月14日

方法論習得コースから学んだこと

SDGs スタートアップセミナー 2026春
月元 龍磨 | PMI日本支部 SDGsスタートアップ研究分科会

Project Management Institute Japan

図 4 パネルディスカッション 配信画像

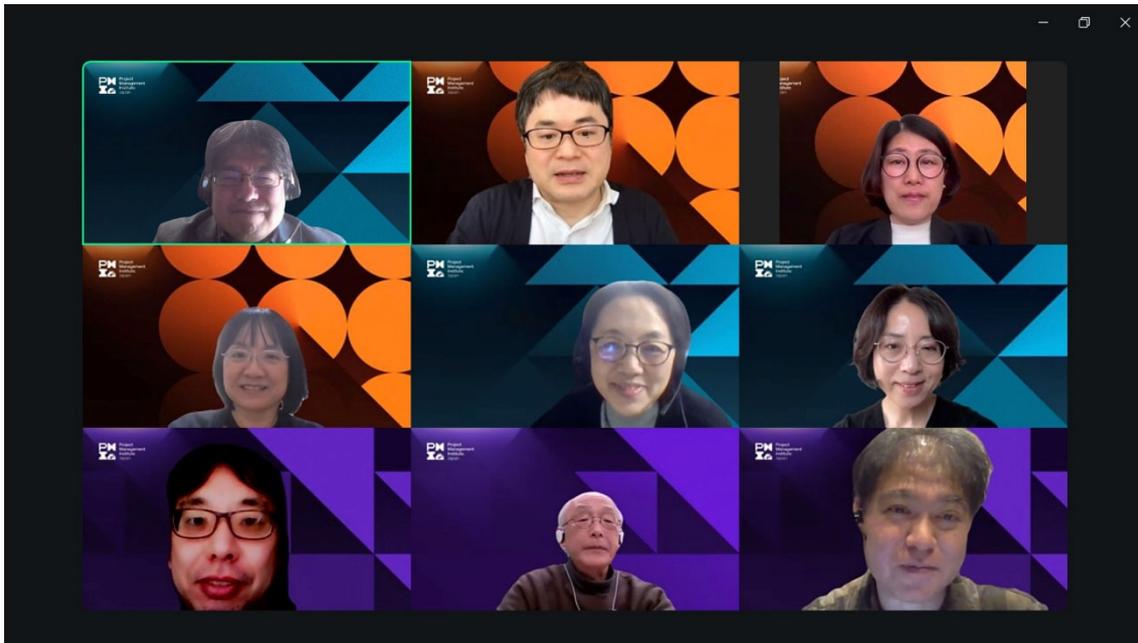


図 5 出演者・スタッフ画像

3. 今後の活動予定

2026 年度も、PMI 日本支部の運営メンバー募集を行います。

詳しくは 4 月以降に PMI 日本支部から WEB およびメールマガジンでご案内します。

4. SDGs スタートアップ研究会からのご案内

私たちは「知・情・意」をテーマに Facebook グループ、note、YouTube の SNS 発信を行っています。

① YouTube：『SDGs スタートアップ方法論』及びベーシックコース概要は YouTube もご参照ください。

[SDGs スタートアップ研究分科会 YouTube チャンネル](#)

② Note：私達の活動に関する想いを発信しています

[SDGs スタートアップ研究分科会 note](#)

③ Facebook グループ：私たち SDGs スタートアップ研究分科会活動の関係者、協力や応援して下さる方たちのコミュニティグループです。

[SDGs スタートアップ研究分科会 Facebook グループ](#)

私士たちの活動の詳細については、PMI 日本支部公式サイトにてご案内しております。

<https://www.pmi-japan.org/sdgs/>

お問合せ先：PMI 日本支部 SDGs スタートアップ研究分科会担当 (sdgs@pmi-japan.net)